

# 明光学園同窓会会報

NO.48



## 明光学園同窓会

〒837-0906 大牟田市倉永 170

TEL0944-58-0907

学園 HP <http://meiko.p-kit.com/>

2017.1.30 発行

## 会報発行によせて

同窓会会長 平川 よね子

(二十一回生)



今年も、また、同窓会会報の季節となりました。同窓生の皆様におかれましては、御健勝の事と存じます。

さて、昨年九月に、明光学園での同窓会総会に続き、熊本県山鹿市で懇親会を行いました。卒業生のコール・フロイデの皆様による美しいコーラス、そしてクアイア・チャイムの音色に、心が洗われる思いでした。これも一重に、日頃、御指導いただいたいます先生方とグループの皆様様の練習の賜物だと感謝しております。蓮尾先生からの年齢を重ねる楽しさの話や、高安先生の近況報告、また大口明光学園副校長である二十三回生福嶋眞理子さ



んからは温かい御挨拶を頂きました。関東支部からは、支部長の田中天子さん他四名の参加を頂き感謝致します。会食の

間には、シスター山崎トミヨ元校長様からの琴線に触れるビデオレターに、参加者はとても感動し、再度リクエストが出るほどでした。

くしくも、総会当日は、創部三年目にもかかわらず、インターハイ準優勝という快挙を成し遂げたハンドボール部の祝賀会が行われ、各方面から多数の来賓の方々にご出席いただき、勝利を祝ったとの嬉しい報告が届きました。

二十九年度には、サッカー部が設立されること、文武両道の活躍が期待されます。

今年の三月には、八十九名の新入会員を迎える事となり、同窓会の更なる発展を願わずにはられません。

今回の会報は、五年に一度のことで、住所が届けられている卒業生全員の皆様へ発送いたします。届いていない同窓生がいらっしゃるようでしたら、明光学園事務局に御連絡頂ければ幸いです。すぐに発送いたします。年間連絡費は、同窓会活動を支えているものですので、ぜひご協力のほど宜しくお願い致します。次回の総会は平成三十年度に開催を予定しております。多数の皆様のご参加を楽しみにお待ちしております。



シスター山崎、シスター宮脇から、平成二十八年度東京支部総会へ送られたメッセージを記載させていただきました。

シスター山崎 トミヨ



明光学園の同窓生の皆様と、今このようにしてお話しできますことをうれしく思います。

明光学園六十三年の歩みの中で一緒に緒させていただいた、なつかしい皆様と、声を通して再会できますことを幸いに思います。今年、明光学園の桜が満開の頃でしたか、四月に、思いがけなくも、五人の第一回生の方々がおいでくださいました。そしてお話できましたことをうれしく思っています。何十年振りかの再会で心温まる思いが致しました。みなさま、人生の荒波を乗り越えてそれぞれ使命を果たされたご様子、たのもしく思いました。ここにご来場の皆様も、それぞれに社会人として活躍のこととうれしく思います。

私は九十三歳の老齢に達して老いの重みを感じながらも、七人の修道姉妹に囲まれて、助けられながら、神と共なる共同生活を送っております。今思うことは信仰のうちに共に歩かせていただ

た慈しみの神様にお会いできる日も遠くはないと思う希望です。この世を越えた超自然の神様の身元での幸いを思いめぐらしています。その時には、皆様のためにもたくさんのお恵みを神様にお願いしたいと思っています。



シスター宮脇 窈子



シスター宮脇です。マドレに続いて、私もあとを追うつもりでおります。皆様方のために毎日お祈りをささげています。どうぞ、お一人お一人、神様の大きな恵みの中で、周りの方々と共に歩いておいでになることを心から願っています。では、みなさん、お帰りの際はいつでも修道院にお立ち寄りください。また、あなたの方の心のふるさとの明光学園がお待ちしていることを心に留めてください。



時下、同窓生の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素は本校の教育活動に対してご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

この会報への原稿は一月七日に書いております。昨日、三学期の始業式を終え、今日は中学校A日程の入試でした。気になる受験生の数は五十九名！昨年は五十四名でありましたので、五名受験生が増えたこととなります。

今年度、最初の入試で少しだけ受験生が増えたことにはホッとしているところですが、これから高校専願入試、中学B日程入試、高校一般入試と次々に入学試験があり、気を抜けない状況が続きます。

二〇一六年を振り返りますと、自然災害や英国のEU離脱、米国でのトランプ新大統領の選出など国内外で想定外の出来事が続きました。本校でも一月の寒波による大牟田市断水、四月の熊本地震そのあとも大雨や台風などの影響で休校という状況が多かったように思いますが、熊本や鳥取、東北、北海道等ではまだまだ復興に努力されている地域の皆様がいることを心に留め、一日でも早い復興を祈念するところでもあります。

そんな二〇一六年、三年目を迎えたハンドボール部がインターハイ初出場で準優勝という快挙は明光学園に感動と勇気をもたらしてくれました。これも、暖かく応援していただいております卒業生の皆様のご支援があつてのことと、深く感謝申し上げます。

さて、二〇一七年、明光学園が取り組むべきことは何か。一月一日に教皇フランシスコから、二〇一七年「世界平和の日」メッセージが示されました。題は「非暴力、平和を実現するための政治体制」というものですが、その中に「暴力の源が人の心の中にあるとすれば、なによりもまず家庭内で非暴力を実践することが根本的に重要です。」とあります。そして、それは学校内でも同様に実践されなければなりません。明光学園では、創立当初より掲げられている教育目標「愛と奉仕の精神」の育成がありますが、まさにこの目標こそが世界平和に導くための教育であると言えるのではないのでしょうか。

家庭内、家庭と学校、学校内、学校と社会、いろいろな関係の中で、この「愛と奉仕の精神」が広がるよう努めていかなければならないと、改めて決意をしているところでございます。

永遠に変わることのない「愛と奉仕の精神」の育成。この目標に向かって二〇一七年も歩んでいきます。

最後に、同窓生の皆様のご健康、ご健勝を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

## 学園よりお知らせです

平成26年度の入学者より、  
卒業生の子・孫および、卒業生・在校生の姉妹  
の入学時納付金に優遇制度があります。  
詳細は下記へお問い合わせください。



TEL 0944-58-0907

(学園事務局)



## 合格速報！(平成29年1月19日現在)

長崎大学	西南学院大学
九州工業大学	福岡大学 4
上智大学 2	聖マリア学院大学
津田塾大学	立命館アジア太平洋大学
聖心女子大学	崇城大学
白百合女子大学	九州保健福祉大学
帝京大学 2	昭和音楽大学
関西学院大学 2	洗足学園音楽大学
大阪体育大学	京都造形芸術大学
九州産業大学	平成音楽大学

他多数。詳しくは学園ホームページをご覧ください。

## ★同窓生のみなさま、バザーに参加しましょう！★

平成29年5月21日(日)の明光祭に、同窓会バザーを行います。  
末尾の2・3の付く回生が担当です。  
皆様のご協力をお願い致します。

日用品(食器・洗剤等)  
衣類・繊維製品・寝具  
装飾小物・雑貨・手作り品

いずれも未使用品

バザー用品の  
ご協力を  
お願い致します



●学園事務局までお送りください。持ち込みも大歓迎！

## 総会を終えて

二十三回生 松藤 和代

(旧姓 古賀)

三十三回生 渡部 美千代

二〇一六年九月、平成二十八年年度同窓会総会を開催いたしました。総会は学校で行い、学園長のシスターマギーと近見校長先生からご挨拶をいただきました。

### 総会次第

- 一、会長挨拶
- 一、議 事
  - ・ 事業報告
  - ・ 会計報告及び監査報告
  - ・ 次年度事業計画及び予算
  - ・ その他

総会では、活発な意見や質問がだされました。総会後の懇親会は場所を「善屋」に移し、まずアトラクションとして、卒業生・保護者からなる「ハッピーマザーズ」の方々によるクワイアチャイムの演奏で始まり、卒業生の方々の「コールフロイデ」の合唱とつづき、共に綺麗な音色や歌声に心が洗われるようでした。

来賓に高安先生(美術)と蓮尾先生(理科・数学)をお迎えして、楽しいご挨拶をいただきました。シスター山崎トミヨ・シスター宮脇からのビデオレターを拝見し、懐かしさが込み上げてまいりました。

卒業生の中には、東京支部や大口明光より駆けつけて下さった方々もあり、久しぶりにお互いの元気な姿に喜び、話が弾み楽しい懇親会となりました。

今回は時期や場所の変更があり、ご心配やご迷惑をおかけしましたが、皆様のご協力のおかげで無事に終えることができました。本当にありがとうございました。



## いい顔、いい時

旧職員 蓮尾 昭子



久しぶりに同窓会に出席しました。「先生、いっちゃんかわつとらんね〜」の一言で一気に数十年タイム・スリップ。共に若く楽しく過ごした時に時空が戻った中で、話はずみずみでした。会う顔会う顔、元気に話しかけてくれる中、いろいろな苦労もあるかもしれないけれど、迷って悩んだ時もあるかもしれないけれど、それぞれに本当にいい顔をして、今を頑張っているよということが伝わってきました。私の心は喜びで満たされ、どんな笑顔になってくださったか、元気をもらいました。明光ファミリーの温かさを満喫したひと時、いい時でした。ありがとうございます。

## よろこんでお手伝い

旧職員 高安 謙



毎週火曜日 午後一時〜三時  
さあ、出掛けよう。タイヤに空気を入れて。ルンルン自転車ルンルン7分。国立大牟田病院、十二・十三病棟の三階、学習室へ。患者さん絵画サークル七・八名。制作活動のお手伝い。

なかの一人Sくんの活動を紹介します。絵を描ける状態をつくる。画面の位置をきめる。油絵でF4キャンバスに「ボール遊びの子犬」。筋力がないため動かない手に筆をテープで固定。筆先に絵具を付け、一緒にキャンバスに色を着けていく。ちっと描いて筆洗して色を変えてちっと塗る。そのくりかえし。Sくんにとっ



て貴重な一時間。時間内に描ける範囲は微々たるもの。でも「今日、こんなに描けた」。Sくん満足そう。Sくん笑顔で「ありがとうございます。また来週」、と看護師とベツド車で退室していきました。

Sくんの手、ほとんど動かさせません。でも絵を描きたい描きたい気持ち、スゴイ精神力。制作欲は素晴らしいエネルギー感じます。F4キャンバスに下絵・油絵着色。始発から十〜十二ヶ月後ようやく完成へ。ゆつくりゆつくり描かれた作品には、重み深み力強さを感じます。Sくんは絵の完成を喜びます。いっしょに描いた私も喜べます。共に喜び、共に感動。お手伝いできて神に感謝。

## 感謝の心で

二十三回生 福岡眞理子

今夏、三十二年の入院生活を終え、父が旅立ちました。いつの間にか父が倒れた年齢を超えていたことに、いささか驚いています。私が、鹿児島県の大口明光学園に勤めさせていたようになって、四年目のことですから、これという親孝行もしていないうちの出来事でした。お見舞いに行くと、微笑んではくれるものの、まともな会話はできるはずもなく、大好きな父のそんな姿を見るのが悲しくて、辛くて、私は積極的には会いに行くことができませんでした。

父が私に望んだことの一つに、明光学園で学ばせたいということがありました。父のその思いがなければそのご縁もなく、姉妹校に勤めさせていただくこともなかったかと思えます。

今回、同窓会に参加させていただき、恩師の先生・シスター方にお会いし、先輩・同級生・後輩の皆様が、それぞれの道で精一杯頑

張っていらつしやる姿を目にすることができ、大変嬉しく思いました。そして、明光を選んでくれた父に手を合わせては感謝する毎日です。

## 支部だより

### 東京支部

今年の東京支部総会は平成二十八年五月十五日に経堂にあるカノッサ幼稚園のホールをお借りして開催しました。大牟田より校長の近見先生と同窓会会長の平川さんをお迎えして、在京のシスター五名(シスター宮崎、シスター田中、シスター平川、シスターコロンボ)と合わせて五十二名の皆様にお集まりいただきました。母校の近況や、シスター山崎、シスター宮脇元校長様のメッセージを近見先生が映像で用意して下さい、皆で懐かしく和やかな一時を過ごしました。

今年本部の同窓会にも数十年ぶりに参加しました。友人と誘い合って帰省し、前日にはプチ同窓会も開いて懐かしく楽しい二日間でした。

本部と支部両方の同窓会を経験して感じたことは、本部同窓会には学校を後援するという大きな役割があることと、明光愛溢れる大先輩方の存在があることです。年代によって多少の熱さの違いはあっても母校に感謝する気持ちを持ち続け、応援して行けたらと改めて思いました。

田中 天子(二十一回生 旧姓 丸森)

### 東海支部

平成二十八年度東海支部同窓会は、六月五日(日)に名古屋「梅の花」にて開催しました。名古屋養成の家より、シスターアダ院長様、

シスター肥塚、シスター金松、シスター甲木、今年度東京から移動された、シスター加藤も参加され、全員で十四名のなごやかな会になりました。

当日は、本部の樺島先生よりお聞きした明光の近況などを報告した後、シスター方を囲んでふるさとゆかりのお店で豆腐料理を美味しくいただきましたながら、時おりまじる九州弁に話しはずみ、年に一度の同窓会を楽しく過ごしました。

また、このたびの熊本地震のために皆様に義援金をお願いし、心ばかりを日本赤十字社を通してお届けしました。

平成二十九年度の同窓会は、六月四日(第一日曜日)名古屋駅からほど近い「ノリタケの森」で開催予定です。今回は絵付け体験の後に、会食を計画しています。東海地区にお住まいの同窓生のみならず、シスター方もお待ちです、多くの方のご参加をお待ちしております。

辻村美智子(十一回生 旧姓 蓮尾)  
中澤 公代(二十回生 旧姓 森)



### 関西支部

平成二十八年六月五日、大阪で年に一回の関西支部同窓会を開催いたしました。母校の近況を、映像で見せる為に、九州からパソコンを持って、近見校長先生においでいただきました。重いパソコンをありがとうございました。映像には、懐かしいものも、最近の先

生方のお顔やメッセージもあり、現役高校生活躍もありました。皆さん本当に目をキラキラさせて見ておられました。お姉様方は、高校時代、青春時代が大好きで、明光での学生生活をよく憶えておられ、いつも驚かされています。友達や先生方が、明光学園が大好きなんだなって伝わってきます。真夏の暑い日に、社会の古賀先生がスーツをきつちりとお召しになっていて(いつもだったようですが)「古賀先生！背広着て暑くないですか？」すると「私は英国紳士ですから」と返ってきたそうです。今の池上彰さんのように、社会情勢を面白く、興味深く授業していただき、古賀先生に出会えていたからこそ、勉強が好きになりました。ご自分も先生になったと、先輩に伺いました。私達は恵まれた環境で高校生生活を過ごせたのだなあと思っています。関西支部は、また来年の六月に集まります。是非ご参加下さい。

神田 郁子(二十六回生 旧姓 徳永)



## 卒業生だより

### 祝 古希

平成二十八年十月十六日(日)、ホテルヴェルデ(荒尾市)にて同期会を開催致しました。欠席者(ハガキ連絡)九十名、栃木県から

鹿児島県迄三十七名参加。秋空の下、爽やかな顔、顔、顔。素敵な年輪の積み重ね、還暦から十年、久々のご対面、十一回生の絆が脈々と続いていく事に感動！

我々、中一から御指導頂いている山崎トミヨ様(マドレ)に報告させて頂き喜んでもらいました。又、いつか皆様とお会い出来る日を楽しみにしています。

欠席者九十名の皆様に祝・紫タオルと集合写真(コピー)を送らせて頂きました。

十一回生 幹部一同



明光学園11回生 古希同窓会 平成28年10月16日 於：ホテルヴェルデ

## 母校支援を具体化する活動

旧職員 宮地 誠子(九回生)

退職後は同窓会理事のひとりとして、明光学園の歩みを外から応援させていただいております。ミッションスクールに学び、ろう

そくのように小さくても「人の喜びに身をたくす世の光」として社会へ派遣されたあなたと友たちの『光』のその後は如何でしょうか。一回生から六十二回生(十八〜八十歳の年齢差、迷える「思春期」に多くの人と出逢った学舎での想い出、加えて生活の現状など、卒業生の一人ひとりにとって、同窓会の受け止め方はいろいろでしょう。同窓生と学園の近況を主な記事にした『会報』は年一回発行されます。会の運営にかかわる決議と併せて回生を越えた親睦の場となる『総会』は二年に一度開催されています。『会報』『総会』に関する事業の計画から実施までを回生(一)のつく回生、二(の付く回生)も順送りで担当すること、内容も進化し、新たな絆も生まれています。母校に在職中の教職員は同窓会本部が学園内にあることで会と学園をつなぐ役割を分担し私的時間の多くを提供することもしばしばです。在職中に会の経理を永く担当していたこともあり、会の活動資金となる年会費の納入率アップが以前にも増して急務であることが会計の収支報告に見取れます。学園の発展を支援する具体的な行動のひとつとして年会費の納入があります。会報が届いた返信に会費の振り込みがされることが理想です。一万人を超える会員の中には、進学で不在の娘に代わり、お母様が納入してくださる例もある一方で「ついついっかり」が未納の理由という方も、また会報を開く事もないという声も聞こえます。回生により納入率に大きな差がある現状です。支部・同期・クラス会等お集まりの折の声かけの道具としてこの件も話題にしてください。多様な立場の皆様のご意見が今後の活動に反映され親睦の輪がいつそう拡がることを願うものです。

## 同窓生近況

### 四十七回生 小口めぐみ(旧姓 下川)

合唱部でミュージカルの演目を楽しく踊って歌っていた日々が懐かしく思い出されます。

私は今、東京でアルゼンチンタンゴのダンサー及び講師をしております。タンゴのプロの道を歩み始めて今年で十年が経ちます。十周年記念発表会を目前に慌ただしい毎日を過ごしております。

私は二〇〇六年九月に主人と共に、日本のアルゼンチンタンゴダンスの第一人者である、故小林太平&江口祐子両先生の元へ入門しました。

それからというもの、アジア大会や、世界大会、その他様々なショーで踊り、その為の厳しい練習やトレーニングの日々を送っております。終わりのない芸の世界、ふと、どこまで行けばいいのだろうかと思う事があります。そんな時、亡き師の言葉が私を励ましてくれます。「練習をするという事は、単に技術を磨くのではなく、精神を鍛え人間を深めるのだ」と。自分の力の限りの努力をし、師の言葉にあるような深いタンゴの調べに見合った人間になれるよう、今後とも頑張つてまいります。機会がありましたら是非一度私たちのタンゴをご覧になって頂けたら幸いです。



### 五十五回生 近見 りり子

今年もまた、卒業生としてジョイント・コンサートに出演させていただいたことに深く感謝致します。

私が明光学園に在学していた頃は、まだ旧制服で、音楽コースも「総合音楽コース」ではなく、「音楽コース」の時代でした。時代とともに、制服やコース内容など、少しずつ学校の様子が変わっていき、時々、その変化に寂しさを感じることもありました。

ですが、このジョイント・コンサートは、「総合音楽コース」に変わってから始まったイベントであり、このコンサートをきっかけに、現役で頑張っている生徒さんや、卒業されてからも音楽の道でご活躍なさっているOGの方々とお会いできることは、私にとって、とても幸せで特別な時間になっています。変化していく中で、生まれるものや再確認できること、もあるのだと、このコンサートに参加させていただく度に、感じております。



今年も、生徒のフレッシュな演奏、先輩方の心に響く熟成された音楽に触れ、改めて明光の温かさを感じ、私もまだまだ勉強し続けなければ、と自分の音楽への想いもより強くなりました。

この素晴らしいコンサートがこれからも続いていきますよう、卒業生として、少しでも明光学園に貢献できるように、頑張ります。

### 五十九回生 塚本 早紀

同窓会の皆様こんにちは。私は現在、九州大学工学部エネルギー科学科に在籍しており、バイオマス利用のための触媒開発の研究を行っています。また、サークルは中高時代に引き続き合唱のサークルに所属し、大学生活を充実したものにすることができました。三月初旬、私は所属する合唱団の一員としてイタリアを訪れました。至る所に世界遺産が点在し、悠久の時の流れを感じさせる街並みは、初めてヨーロッパの地を踏んだ私の心を躍らせました。私たちの訪伊の目的はカトリックの総本山であるサン・ピエトロ大聖堂にて行われるミサで聖歌隊として献歌すること、大変名誉ある貴重な機会でした。

ミサ開始直前、緊張の面持ちで大聖堂の一角で待機していた時、私は偶然にも一枚の壁画を見つけました。これは、明光の卒業生として感動せずにはいられない出会いでした。そこにあったのは聖マダレナ・カノッサの壁画でした。私の心は一瞬にして温かくなり、緊張もほぐれ、背中を押していただいたような気がしました。

ミサは荘厳な雰囲気の中執り行われ、終盤に司祭様よりご紹介いただいた際には、約三千人もの参列者の方が割れんばかりの拍手を下さいました。ノンクリスチャンである私たちの歌を受け入れて下さった皆様の寛容さに胸打たれ、喜びの情で胸がいっ



イタリアにて。左が塚本さん

ばいでした。

この演奏旅行は人の温もりと音楽の力を  
実感する旅となりました。この経験を活かし  
私生活もさらに豊かなものにしていきたい  
と思います。

### 五十九回生 永吉 香葉

今年長崎大学を卒業する永吉香葉と申  
します。タイのチェンマイ大学に留学して感じ  
たことをご報告させていただきます。タイは  
リラックスした風土で、ほぼ英語で生活し、  
タイ語は少しだけ話せるようになりました。  
大学ではタイ経済史や、ビジネス英語等を勉  
強し、日本とタイの国交の深さを再確認。ま  
た、夜市に行った際に貧富の差を間近で感じ、  
その場では何もできない無力さをひしひし  
と感じました。その思いを胸に抱きながら就  
職活動を終え、

これからは、  
食の分野で  
途上国の発  
展に寄与す  
る所存です。  
今、世界  
情勢は目ま  
ぐるしいス  
ピードで変  
わり、目の  
前のことに  
精一杯にな  
りがちですが、静修の時間のうちに心を落ち  
着かせ、人に愛を与えられる余裕を持てる人  
になりたいと思います。中高時代を温かく見  
守り、支えてくださった明光のシスター方、  
先生方にこの場を借りて感謝申し上げます。



今年度は、4名の教育実習生が母校で実習を終えました。それぞれの実習生からのメッセージです。

## 学園だより

### 59回生 山下 娵希(国語)

実習生として自分が今持っている力で生徒たちに何を伝え、  
どういことを学んでほしいかを試行錯誤しながら過ごす  
日々でした。試練という高い壁が目の前に来ても、指導してく  
ださった先生方、シスター方、そしていつも笑顔で迎えてくれ  
た生徒たちに支えられて無事に実習を終えることができました。  
教師になるに当たって、自身の課題点を見つけることがで  
きたのは、大きな一歩だと考えています。この経験を糧に、将  
来に向けて歩いていきたいと思っています。

### 59回生 内丸 夏希(国語)

大好きな明光で過ごすことのできた三週間は、本当に幸せな  
日々でした。人として、教師として大きく成長することができ  
たように思います。私にとって明光の先生方は、誰よりも尊敬  
する存在であり、一生の恩師です。そして、今回出会うこと  
のできた生徒の皆さんは私にとって一生の宝物です。将来またこ  
の場所に帰って帰ることが出来るように頑張ります。三週間、  
本当にありがとうございました。



### 61回生 坂本 瑠璃(音楽)

私にとって実習期間であるこの三週間は、今までの私の人生  
の中で最も多くのことを学び、反省し、たくさんの方に感謝す  
る日々となりました。指導して下さいました先生方、授業で私の指  
示が足りず、困ったり悩んだりしても一生懸命取り組んでくれ  
た生徒たち、たくさんの方の協力のおかげで三週間前と現在で  
は、授業の進め方や指導方法を大きく変化させることができま  
した。実習で学んだことを今後の人生に生かしていきたいと思  
います。本当にありがとうございました。

### 59回生 荻原 明里(宗教)

実習生として明光学園に帰ってきて、六クラスの授業を担当  
させていただきましたが、同じ内容の授業をしても、クラスの  
雰囲気や反応が異なるため、それぞれにあった対応をすること  
が難しかったです。しかし、それもまた授業をすることの魅力  
でもあったと感じました。  
宗教での実習生は初めてであったようで、ご迷惑をおかけし  
たとは思いますが、多くのことを感じ取ることができた三週間  
となりました。

### 平成 28 年度成績

- 福岡県高等学校総合体育大会ハンドボール競技選手権大会  
兼 第 66 回全国高等学校ハンドボール競技選手権大会福岡予選会 **優 勝**
- 第 66 回 全九州高等学校ハンドボール競技大会 **準優勝**
- 日本選手権九州予選会 **優 勝**
- 高松宮記念杯第 67 回全日本高等学校ハンドボール選手権大会 **準優勝**
- 第 71 回いわて国体 **第 4 位**
- ※福岡県代表チームとして選手 12 名中、11 名が明光学園ハンドボール部から出場
- FHBAカップ大会 **優 勝**
- 福岡県高等学校ハンドボール競技新人大会 **優 勝**
- 兼 第 44 回全九州高校選抜ハンドボール競技大会福岡予選会
- 第 68 回日本選手権ハンドボール選手権大会 **ベスト 8**

### 学園よりお願い

今後の活動のためご支援を頂ければ  
幸いです。  
郵便振替口座 01780-0-16133  
口座名義 学校法人明光学園  
「ハンドボール」押印の  
振込用紙をご利用ください。



## ハンドボール部 結果報告

顧問 三十二回生 溝越 美穂

同窓生の皆様、こんにちは。ハンドボール部です。  
八月山口県で開催されたインターハイでは、創部三年目にして  
準優勝という快挙を成し遂げることができました。部員が目標に  
していた全国制覇にはあと一歩及ばず、ゲーム終了時には悔し涙  
を流す場面がありました。表彰式では部員全員笑顔で銀メダル  
を受け取る事ができました。  
全国大会出場にあたり、同窓生の皆様方からたくさんのハンド  
ボールへの寄付金ならびにご声援をいただき、深く感謝しお礼申  
上げます。  
現在部員は、三年生が引退し一、二年生の新チーム体制で日々  
厳しい練習に励んでおります。三月に兵庫県で開催される「全国  
選抜ハンドボール選手権大会」の出場権を駆け、二月四日から鹿  
児島で九州予選大会が行われます。全国出場権がとれるよう、部  
員一丸となり練習により一層励み、同窓生の皆さまに良い報告が  
出来るよう頑張ります。  
今後とも、どうぞ応援のほどよろしくお願い致します。

## INFORMATION

### 年間連絡費(年会費)の振り込みをお忘れなく!

連絡費は、同窓会の大切な運営費となります。ここ数年、1年間の支出が収入を上回っており、これまで通りの活動ができるか懸念されます。年間連絡費の納入をお願いします。

☆事務の簡素化のため、会報には郵便振替用紙を一律に同封して発送しています。

前納されている方は、振り込まれる必要がありません。どうぞ御了承下さい。

☆領収証は振替の受領証にて替えさせていただきます。

☆通信欄にお便りをどうぞ。皆様のお便りによって、さらに会報が会員交流の広場となりますように。

財源確保のため、今回より払込み人が料金を負担する青色の振込用紙に変更することが、総会において決定されましたことをご報告申し上げます。

平成 28 年度分(年額 1,000 円)  
納入方法 同封の郵便振替用紙にて  
□座番号 01770-2-15719  
□座名義 明光学園同窓会

## 個人情報について

同窓会が、会員様よりお預かりした個人情報は、同窓会が発行する会報の発送業務のみに使用しております。

会員様および外部の方からの問い合わせには公表いたしておりません。

## 編集後記

会報第 48 号は、卒業生近況を多数寄せていただきました。様々な場所やジャンルでご活躍されている様子を拝見し、明光精神が世界各地に伝わっていることを感じることができました。今後も皆様の近況などをお寄せいただければ幸いです。

なお、49 号の会報作りの当番は 3・4 の付く回生の方です。ご協力をお願い致します。

(2・3 の付く回生より)

## 同窓会本部・支部のご案内

◎本 部	福岡県大牟田市倉永 170 明光学園同窓会 TEL0944-58-0907
◎東京支部	東京都板橋区中板橋 23-1-301 田中 天子(21 回生)〈旧姓 丸森〉
◎東海支部	名古屋市熱田区玉の井町 10-12 辻村美智子(11 回生)〈旧姓 蓮尾〉
◎関西支部	京都市右京区宇多野法安寺町 17-1 神田 郁子(26 回生)〈旧姓 徳永〉

## 同窓会行事のお知らせ



### 同窓会入会式

平成 29 年 2 月 27 日(月)

11 時 50 分より 学園内カノッサホール

どうぞご自由にご出席ください。

第 63 回 明光学園高等学校卒業式 3 月 1 日(水)



12 回生有志

23 回生有志

福岡県指定

みずほケア

訪問介護

大牟田市三池 604-5 ☎0944-56-9523

石橋文化センターの花壇を手がけています

中村桂園

<http://nakamurakatsuraen.com/>

久留米市大橋町蜷川 1177

PHONE 0942-47-4657

中村 泰江(旧姓 鶴) 14 回生

大川動物病院

獣医師 中村 晴海

大川市大字酒見 336-7

☎0944-87-6709